

エレベーター内における集団心理

大町 大 (21111070)

鳥海 勇貴 (21111232)

山本 大貴 (21111334)

集団心理がエレベーター内という密室空間でどれだけはたらくか実験、分析した。「エレベーターの中などの密室において人は集団心理の影響を受けやすくなるのではないか？」などの仮定を元に検証を行った。エレベーターは多摩大学内のものを使用した。

実験では、簡単な動作のほうが集団心理の影響を受けやすい。集団心理が働く動作には限界がある。難しい動作になると女性のほうが集団心理の影響を受けやすくなる。ということが考えられる結果となった。

集団心理は実際にという結果をもとに、ラーメン屋の行列についての調査も行った。調査では、外に列ができ始めると、列の人数増減が激しい。列に並んでいく人が多くなるのが集団心理の影響を受けてなのかどうかが一概に言えない。中には空いているから並ぼう。混んでいるから並ぶのをやめようと思う人がいる可能性がある。以上のことが考えられる結果となった。

まとめ

実社会において集団心理がはたらいている場というのは様々なところにある。今回は身近な場ということでラーメン屋を採用したが、多くの効果を得るには、密室空間のほうが影響を受けやすいと考えられる。

集団心理をうまく利用することによって顧客増加の効果を見込むこともできるだけではなく、商品購買意識を上げていくことも可能だと考えられる。